



非鉄リサイクル全連 (106)

業界初の取り組み
ドバイで10月20日

～中東協会とリサイクル協同声明に調印～



調印する橋本健一理事長(左)と(左から3人目の)BMR理事長

非鉄金属リサイクル全国連合会(橋本健一理事長)は、中東リサイクル協会(BMR=Bureau of Middle East Recycling)と、非鉄金属リサイクル原料(クリーン原料)の利用・促進・協力・連携を推進するため、ドバイで10月20日、低炭素・削減に向けた共同声明に調印した。外国とのこうした取り組みは業界で初めて。

共同声明の主旨は、クリーン原料使用によるCO2の削減やその普及など。非鉄全連は「今回の共同声明により、さらにSDGsを推進しクリーン原料の需要が高まるなか、これを支える優良企業の集まりの非鉄全連と取り組みを各省庁や関係機関、メーカー等々に広めていく」としている。

調印式(MoU SIGNING CEREMONY)は、10月20日、ホテル・グランド・ハイアット・コンベンションセンター・ドバイ(HOTEL GRAND HYATT CONVENTION CENTER DUBAI)で開かれた第11回BMR国際会議の中で行われた。式には、BMR側10名と、非鉄全連の橋本理事長ら理事7名が出席。注目度が高く現地メディアも取材するなか、BMR理事一人々々から自社の紹介などが行われ、「先々代から日本とのトレードがある」などの話題も出る和やかムード。声明文が読み上げられ、橋本理事長(橋本アルミ)とBMR理事長MIRMUJTABA氏(JUPITERMETALS)が調印を行った。

“リサイクル促進へ向けた共同声明”〈写真〉の日本語訳は次の通り。

背景

2015年12月12日に気候変動に関して採択されたパリ協定に基づく変化に伴い、世界的な低炭素排出の開発を促進することが不可欠です。人類全体の未来を保証します。これにより、(あなたの協会)と中東リサイクル協会(BMR)は、温室効果ガスの削減を促進するために緊密に協力するイニシアチブ、リサイクルと循環バリューチェーンを促進することで排出量を削減します。

目的

あなたの協会と中東リサイクル協会(BMR) は以下を担当します。

1. 地球を守るリサイクル産業を促進する。将来の世代のために二酸化炭素と物質の排出量を削減します。
2. 開発を加速する取り組みに関する共同研究を推進します。低炭素ソリューションと非鉄金属の回収とリサイ

クルは、高度な環境、社会、ガバナンス(ESG) 原則を満たしています。

3. 日本と中東のリサイクル企業の相互貿易促進に向けた連携の強化。

共同声明の英文

Promotion message of Recycling

Background

Pursuant to the Paris Agreement adopted on 12 December 2015 on climate change, it is imperative to foster global low carbon footprint development to warrant the future of the entire human race. With that, the (your association) and the Bureau of Middle East Recycling (BMR) are taking the initiative to work closely together to promote the reduction of greenhouse gas emissions by fostering recycling and circular value chains.

Purpose

The purpose of this Memorandum of Understanding is to enhance the collaboration between (your association), and Bureau of Middle East Recycling (BMR) for the followings:

1. To promote the RECYCLING industry for protecting Planet Earth by reducing the carbon and material footprint for the generations to come.
2. To promote joint research on initiatives speeding up the development of low-carbon solutions and the collection and recycling of non-ferrous metals meeting high Environmental, Social and Governance (ESG) principles.
3. Enhanced collaboration to facilitate mutual trade between Japan and Middle East recycling companies.

非鉄全連は、非鉄金属リサイクル原料卸業界の向上、発展に資するための共通問題に取り組み、会員の経営改善・向上・経済事業等を推進し、経済的地位の向上を図ることを目的に、1958年4月に任意団体として設立された。加入団体は、東京非鉄金属商工協同組合、神奈川県金属原料商工業協同組合、東海非鉄リサイクル協同組合、北陸非鉄金属リサイクル商工業会、大阪非鉄金属商工協同組合。役員は理事19名、監事2名。

